

剣道研究会『剣道人口減少とその対策』

私たちは今何ができるのか



本日の講演予定



本日の剣道研究会 開催あいさつ

神奈川県剣道連盟会長 幸野實

1. 剣道研究会 テーマ『剣道人口減少とその対策』にあたり
県内の中学生と高校生の連盟登録及び競技人口

剣道人口減少対策委員会委員長 中島一憲

2. 中学生部活動の現状

剣道人口減少対策委員会
大川洋

3. 中学校・高校 顧問経験者のリアルな声

川崎市立川崎総合科学高等学校
浅田勇樹 様

4. 地域や道場クラブでの取組を紹介

川崎市 中高連携事業
相模原市 ひよこ杯
SNSを活用して剣道技術の発信

剣道人口減少対策委員会 大川洋
相模原市共和中学校教諭 小島和樹 様
横浜市 養浩館道場館長 櫻井裕介 様
養浩館道場広報担当 櫻井真優 様
川崎市 剣桜会 山本優一郎 様

地域クラブの取り組み

5. 参加の皆様からの声

剣道人口減少対策委員会

本部役員 野見山 延

神奈川県剣道連盟副会長

委員長 中島 一憲

横浜市立潮田中学校主幹教諭

委員 大川 洋

川崎市中野島中学校教諭

委員 藤林 修平

相模原市田名中学校教諭

委員 舘岡 和彦

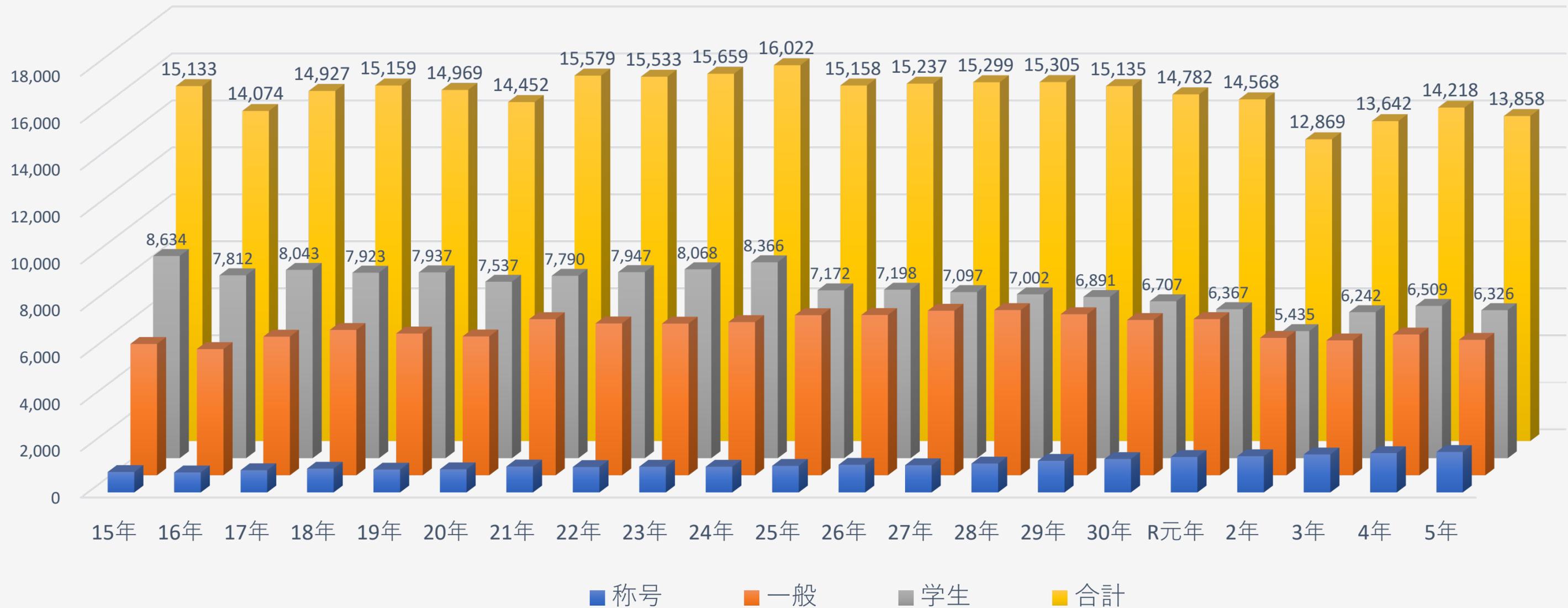
幹事兼任 社会人

剣道研究会 テーマ『剣道人口減少とその対策』にあたり



委員長 横浜市立潮田中学校主幹教諭 中島 一憲

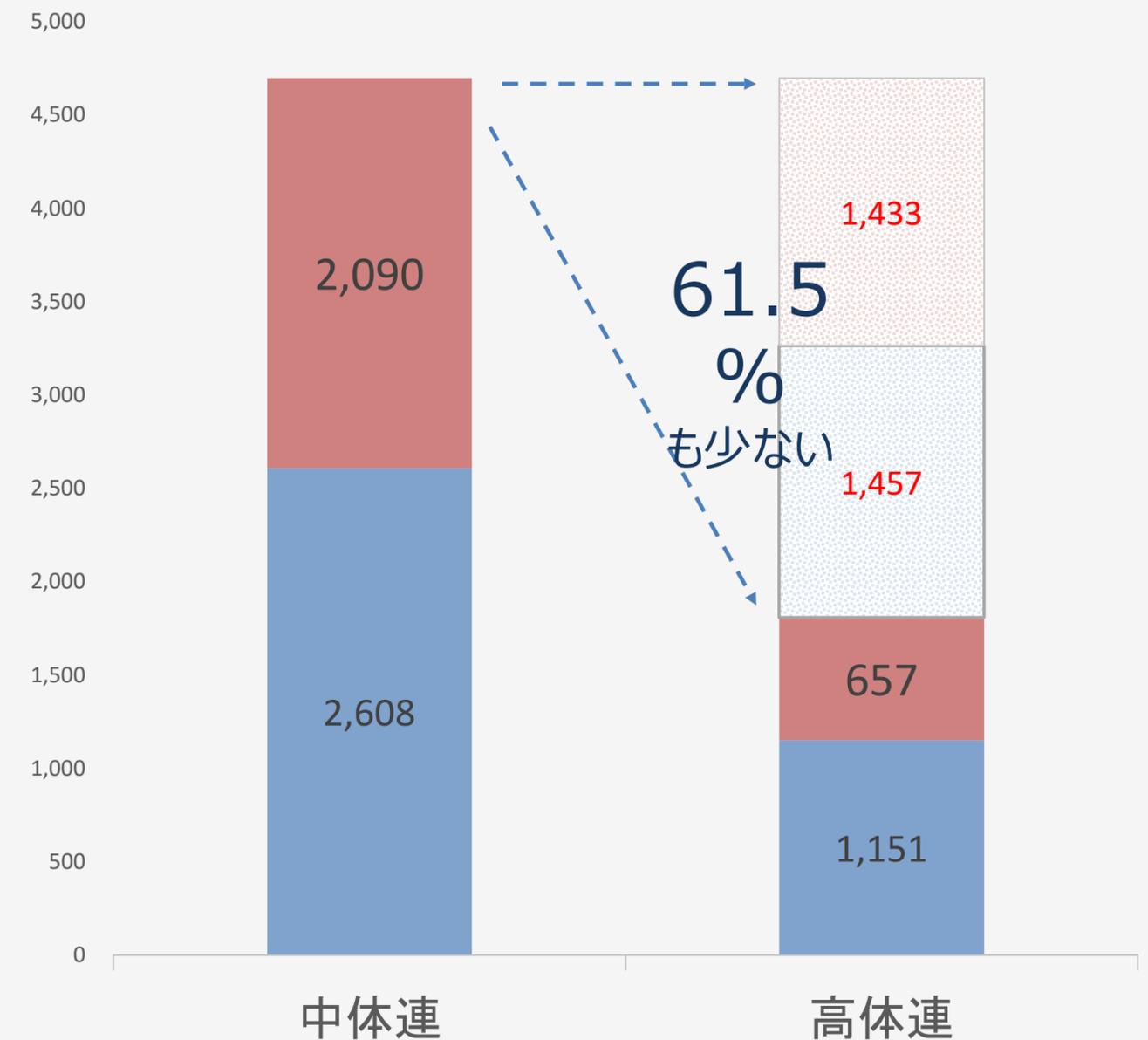
種別会員登録者数年度別一覽



中学生と高校生 登録数

	中体連	高体連	登録者数差
男	2,608	1,151	▲ 1,457
女	2,090	657	▲ 1,433
計	4,698	1,808	▲ 2,890

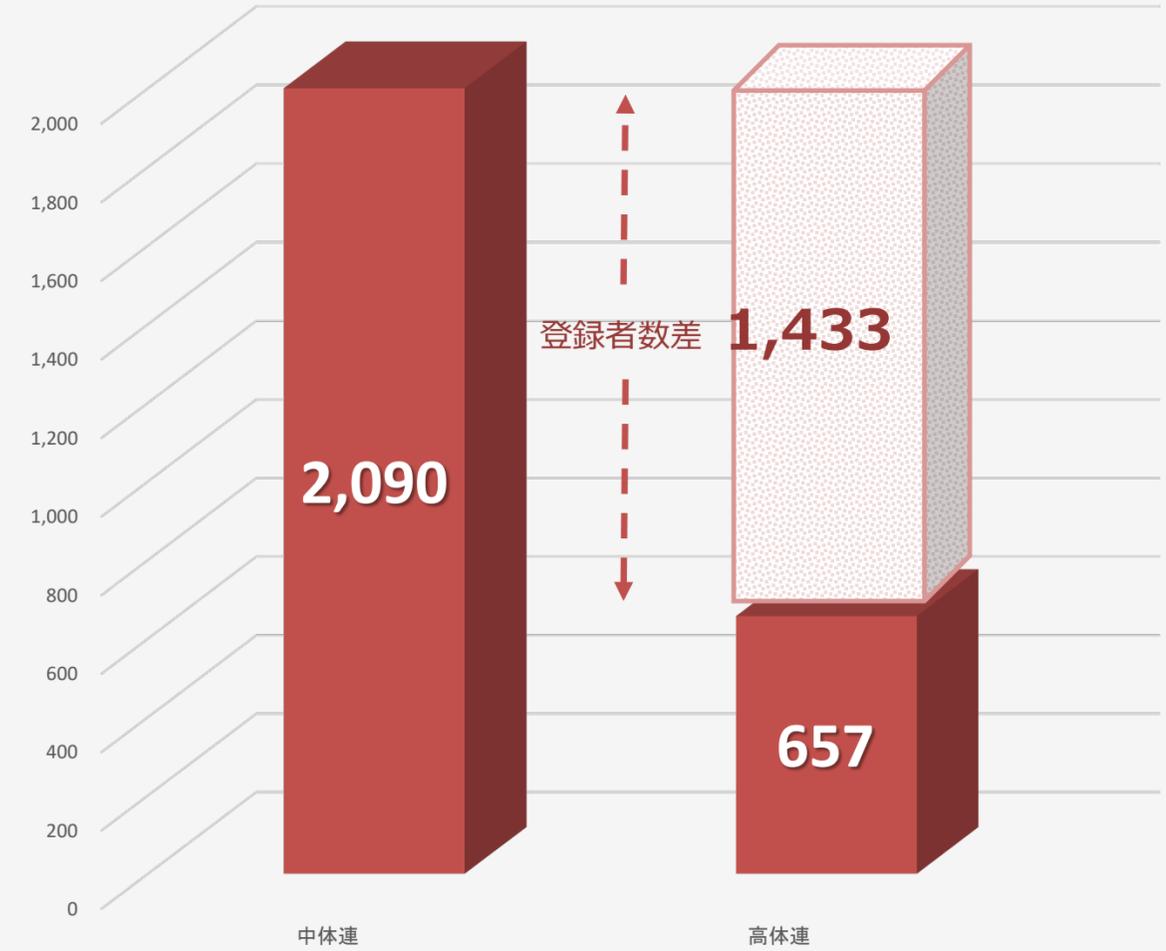
中学生と高校生とでは登録者数
2,890人の差がある



特に高校生女子は更に深刻

令和6年度 中体連/高体連 登録者数			
	中体連	高体連	登録者数差
女子	2,090	657	▲ 1,433

高校生女子は中学女子に対して
31.4%しかいない
 中→高で.. 約7割はやめてしまうのか?

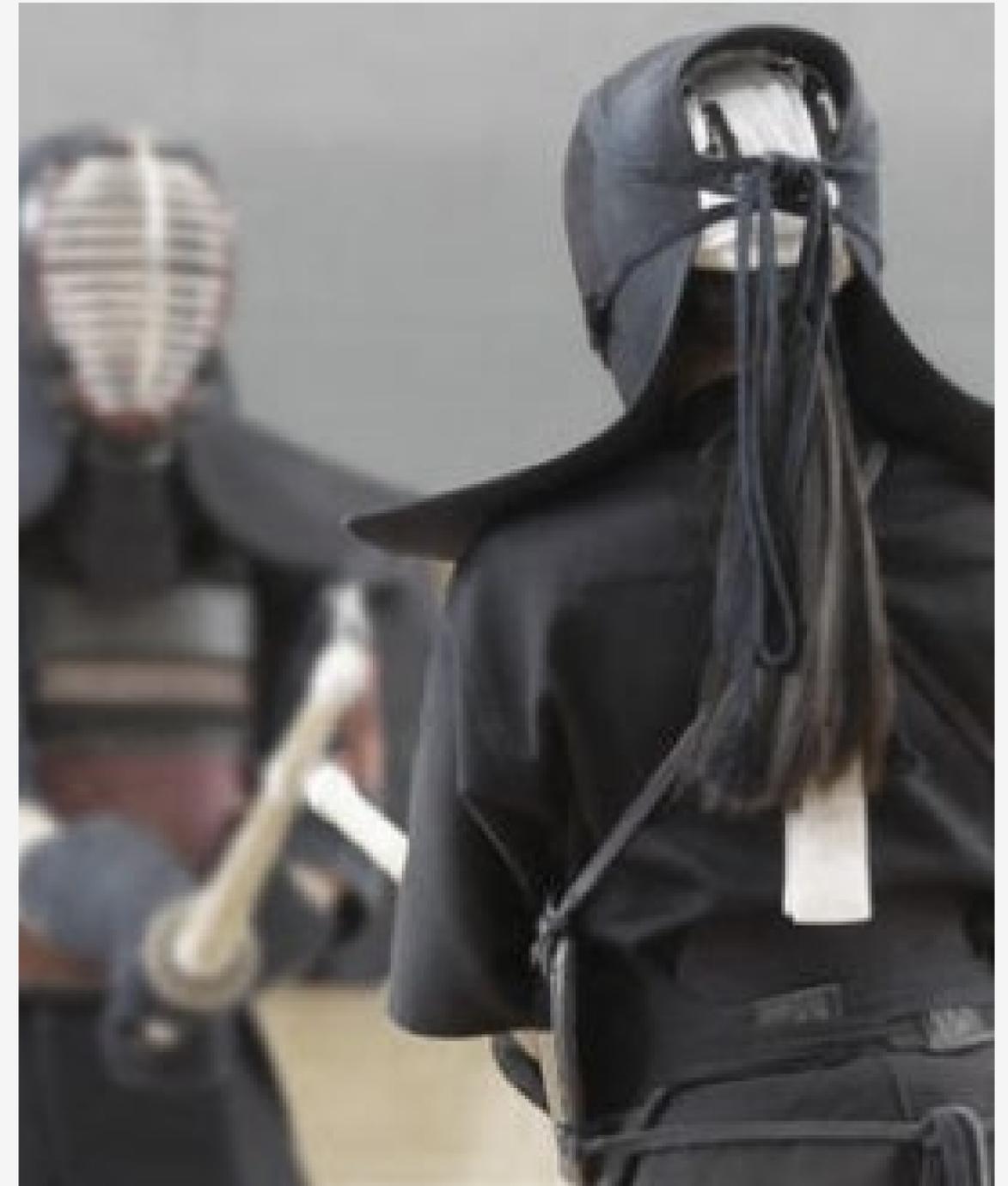


中学から高校での継続

中体連と高体連の登録者数の差から、高校生になり、約60%以上が剣道から離れる傾向であることが読みとれます。

この現状から剣道人口減少委員会では、まず取り組む課題を絞りました。

中学生から高校生へ進学時の
剣道継続率アップ



今回の剣道研究会では

1. 現状の中学校剣道部の実情を知っていただく
2. 中学校/高校の顧問経験からリアルな高校生の実情
3. 地域・道場・クラブから取組み事例の発信します。
お役立てください。

それでは本日の研究会よろしくお願ひいたします。

剣道人口減少対策委員会

委員長 中島 一憲
